

営業地区内お取引先企業の 景気動向調査レポート

[2023年1～3月期]

調査要領

- 調査時期 2023年3月上旬
- 調査対象期間 2023年1月～3月期(第4四半期)実績
2023年4月～6月期(第1四半期)予想
- 調査対象先 当金庫取引先 521先
- 調査地域 (但陽信用金庫の営業店所在地域)
 - ①東播磨地域 … 加古川市、高砂市、稲美町、播磨町
 - ②姫路地域 … 姫路市
 - ③朝来・神崎・加西地域 … 朝来市、神河町、市川町、福崎町、加西市
 - ④全営業地区 … ①、②、③の合計
- 業種別調査集計地域
 - A.東播磨地域 … 加古川市、高砂市、稲美町、播磨町
 - B.姫路地域 … 姫路市
 - C.全営業地区 … 上記④と同様の地域

※朝来・神崎・加西地域は回答事業所数が少ないため、集計全体には含めていますが、地域別の集計は行っていない。

■ 調査方法 渉外担当者による聞き取り調査

■ 分析方法 D.I. による分析

※ D.I. (Diffusion Index)とは

「良い」「増加」「上昇」「過剰」「楽」と回答した企業の占める割合と、「悪い」「減少」「下降」「不足」「苦しい」と回答した企業の割合との差により、景気の方角を判断する指数

■ 調査依頼先および回答状況

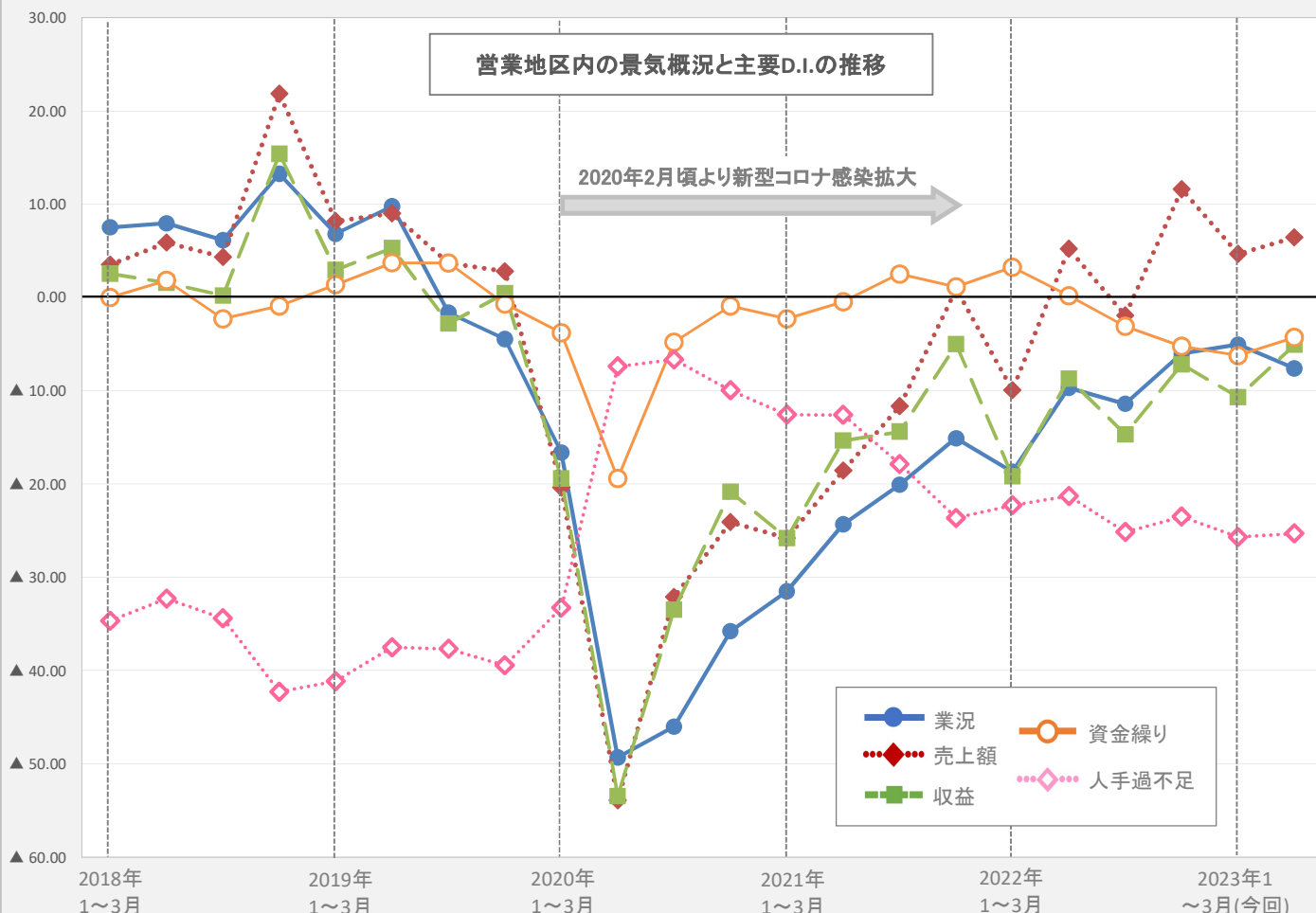
	依頼先数	回答数	回答率
製造業	191	188	98.4%
サービス業	80	80	100.0%
不動産業	30	30	100.0%
小売業	67	66	98.5%
卸売業	48	48	100.0%
建設業	105	104	99.0%
合計	521	516	99.0%

今期の全地域・全業種における業況D.I.は▲5.06 と前期から 0.95 ポイント改善しましたが、売上額D.I.・収益D.I.・資金繰りD.I.・人手過不足D.I.が軒並み低下しており、厳しい実績となりました。来期は業況D.I.が低下するものの、売上額D.I.・収益D.I.・資金繰りD.I.・人手過不足D.I.が改善する予想となっています。年末年始のコロナウイルス感染第8波が収束に向かいつつあり、5月8日には「5類」への感染法上の位置づけが変更されるなど、感染状況に景気が左右されることのない「ウィズコロナ」の本格化が期待されています。また、未だ先の見えないウクライナ戦争や半導体等の供給制約、エネルギー・原材料価格の高騰、米国発の金融不安連鎖の懸念など、不安材料が続く一方で、賃上げによる個人消費やインバウンド需要の回復など、経済活動の正常化への動きも活発化しています。

D.I.	2022年10～12月期	2023年1～3月期(今回)	2023年4～6月期(予想)
業況	▲ 6.01	▲ 5.06	▲ 7.60
売上額	11.61	4.66	6.43
収益	▲ 7.16	▲ 10.68	▲ 5.07
資金繰り	▲ 5.22	▲ 6.23	▲ 4.28
人手過不足	▲ 23.50	▲ 25.68	▲ 25.29

営業地区内の景気概況と主要D.I.の推移

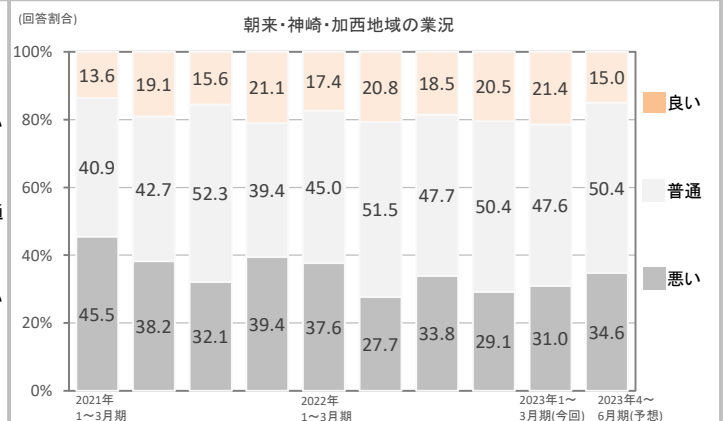
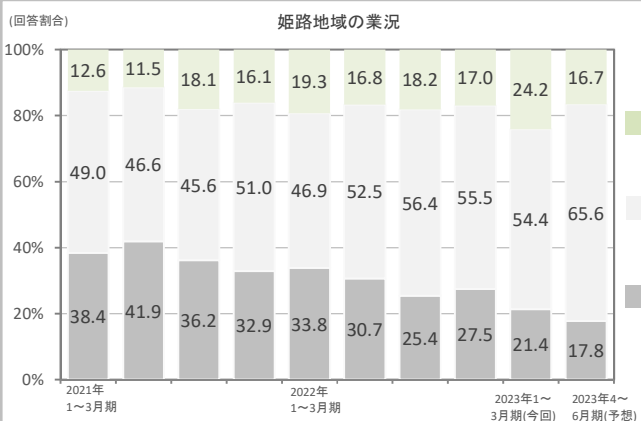
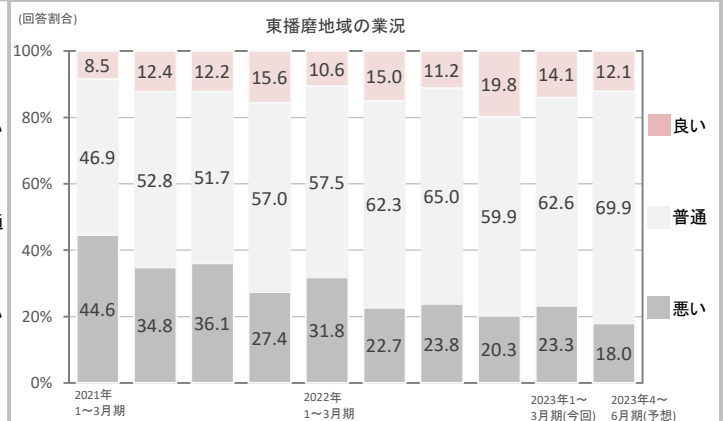
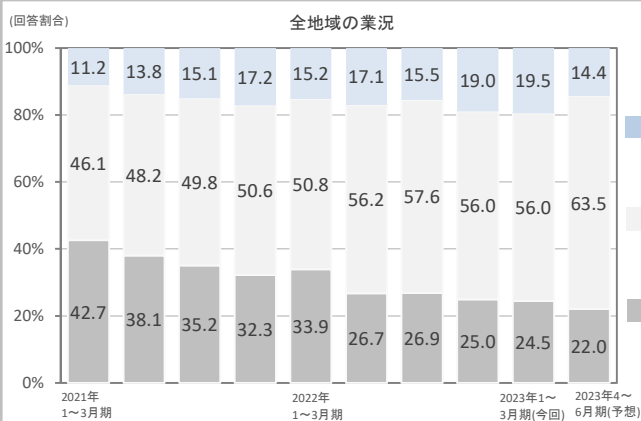
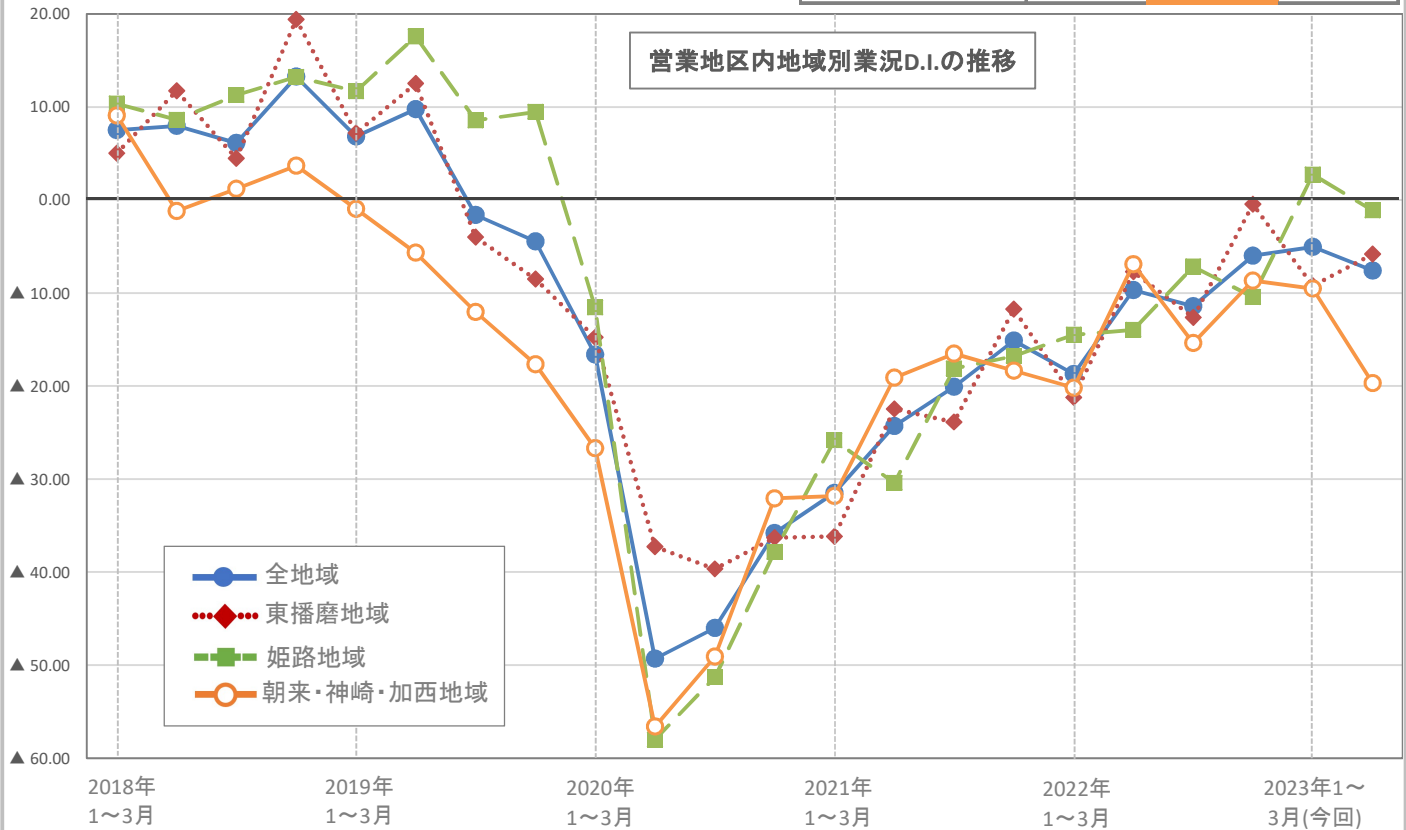
2020年2月頃より新型コロナ感染拡大



今期の地域別業況は、全地域が▲ 5.06 と前期から 0.95 ポイントの改善、東播磨地域は▲9.22 と 8.74 ポイントの低下、姫路地域が 2.75 と 13.19 ポイントの改善、朝来・神崎・加西地域は▲9.52 と 0.86 ポイント低下しています。来期は東播磨地域で若干改善するものの、全地域、姫路地域、朝来・神崎・加西地域で低下する厳しい予想となっています。

地域	2022年10 ～12月期	2023年1 ～3月期 (今回)	2023年4 ～6月期 (予想)
全地域	▲ 6.01	▲ 5.06	▲ 7.60
東播磨地域	▲ 0.48	▲ 9.22	▲ 5.83
姫路地域	▲ 10.44	2.75	▲ 1.11
朝来・神崎・加西地域	▲ 8.66	▲ 9.52	▲ 19.69

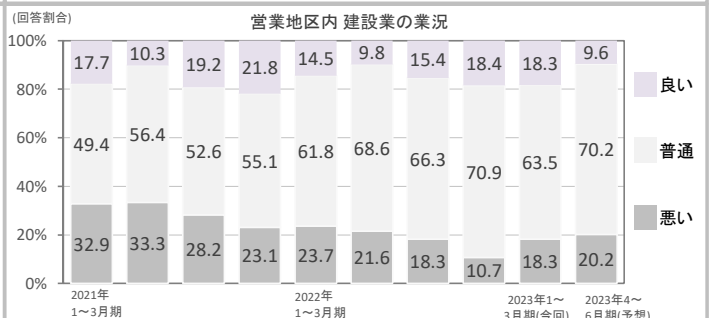
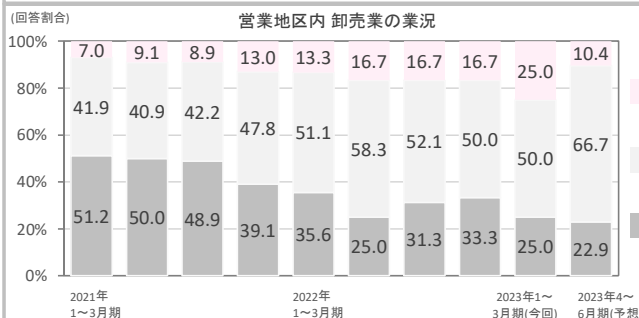
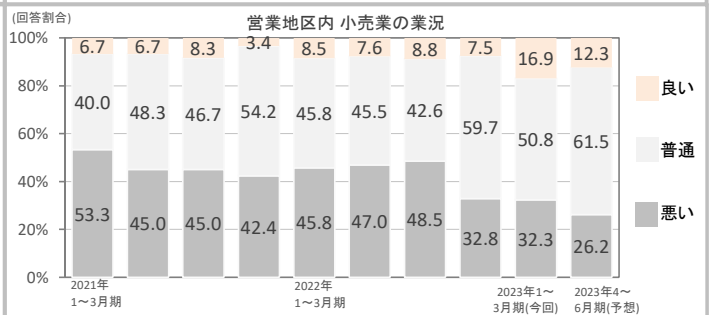
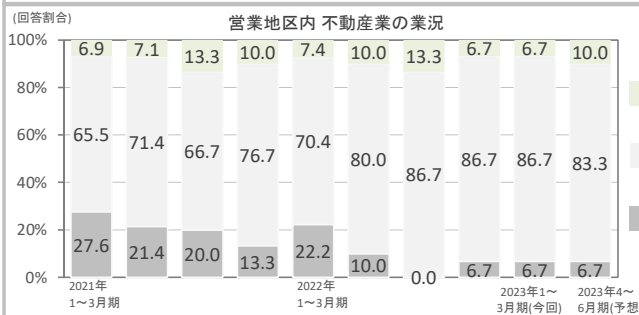
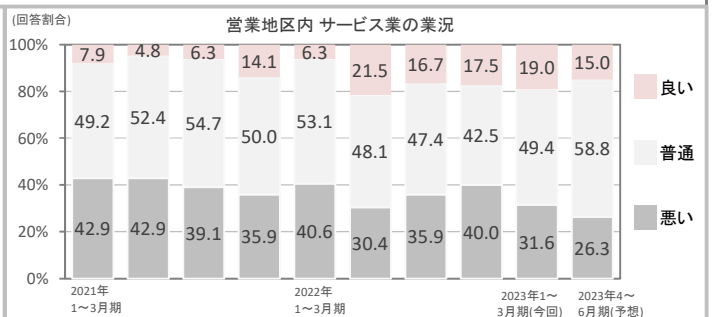
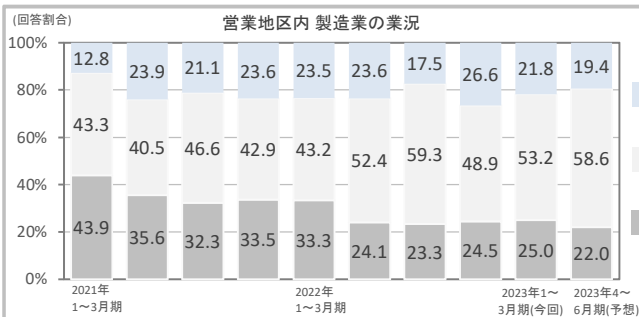
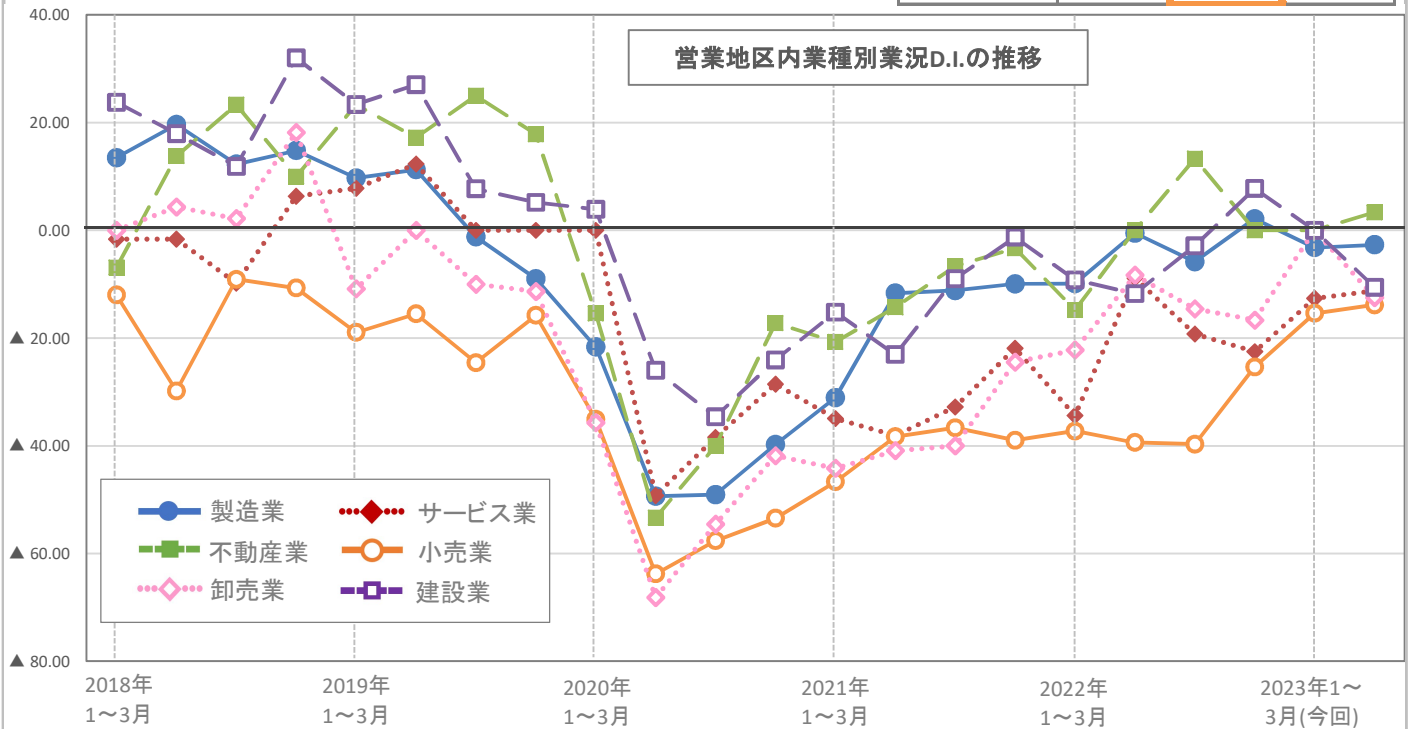
営業地区内地域別業況D.I.の推移



業種別では、製造業と建設業が前期にプラス域へ浮上していたものの、今期は低下し、製造業はマイナス域となりました。卸売業は前期から16.67ポイント改善、不動産業は横ばい、建設業は低下して±0に、サービス業と小売業はマイナス域ながら前期から改善しています。来期は、製造業・サービス業・不動産業・小売業が改善し、卸売業・建設業が低下する予想となっています。

業種	2022年10 ～12月期	2023年1 ～3月期 (今回)	2023年4 ～6月期 (予想)
製造業	2.13	▲ 3.19	▲ 2.69
サービス業	▲ 22.50	▲ 12.66	▲ 11.25
不動産業	0.00	0.00	3.33
小売業	▲ 25.37	▲ 15.38	▲ 13.85
卸売業	▲ 16.67	0.00	▲ 12.50
建設業	7.77	0.00	▲ 10.58

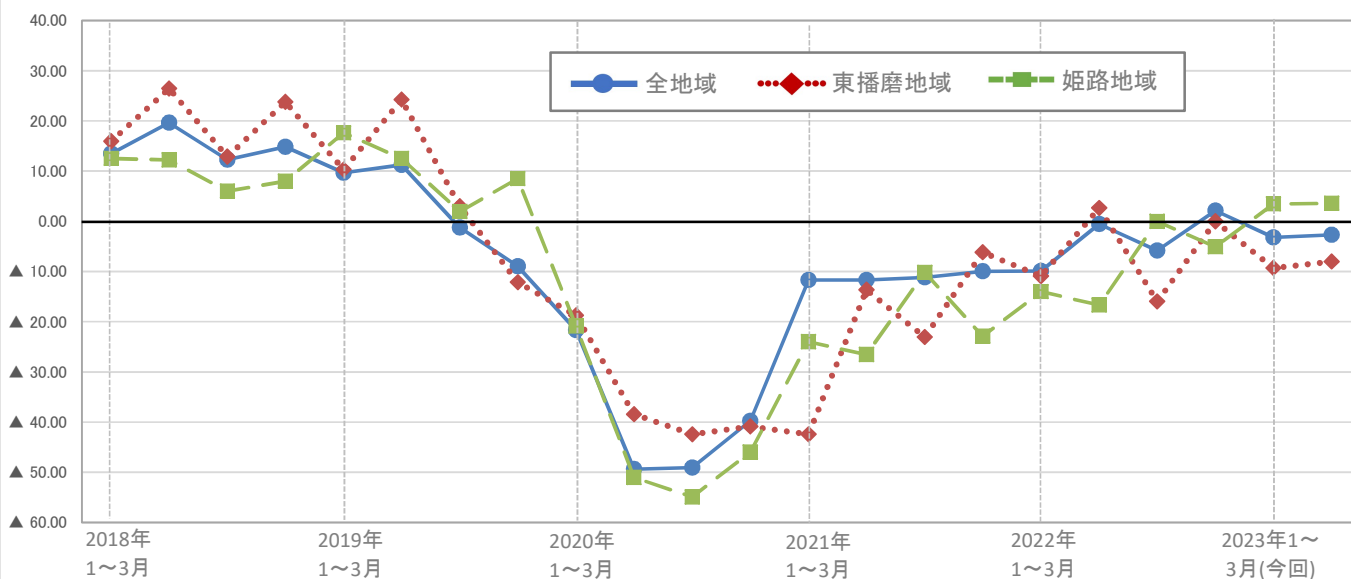
営業地区内業種別業況D.I.の推移



地域別業況D.I. >>

全地域の業況D.I.は▲3.19 と、前期から 5.32 ポイント低下しています。東播磨地域は▲9.33 と 9.33 ポイントの低下、姫路地域は 3.45 と8.53ポイント改善しています。来期は全地域および全ての地域別でやや改善する予想となっています。

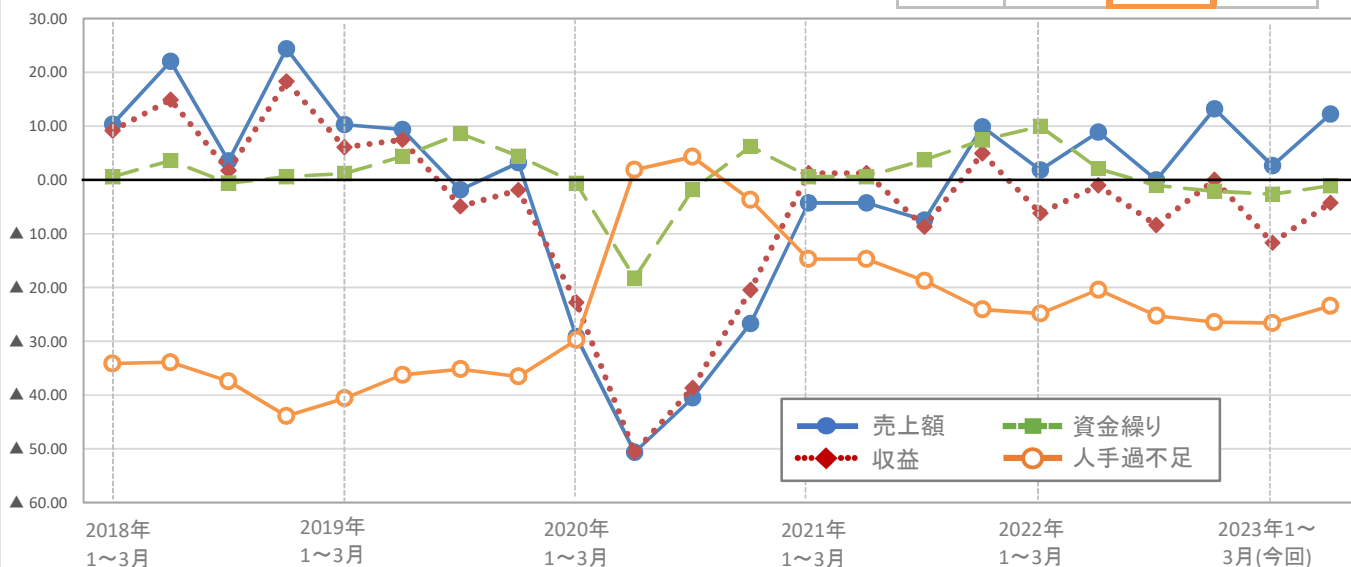
地域	2022年 10～12月期	2023年 1～3月期 (今回)	2023年 4～6月期 (予想)
全地域	2.13	▲ 3.19	▲ 2.69
東播磨地域	0.00	▲ 9.33	▲ 8.00
姫路地域	▲ 5.08	3.45	3.57



その他主要D.I. >>

今期は、売上額D.I.・収益D.I.・資金繰りD.I.・人手過不足D.I.すべてが前期から低下しています。来期は今期実績の反動から、売上額D.I.・収益D.I.・資金繰りD.I.・人手過不足D.I.のすべてで改善する予想となっています。

D.I.	2022年 10～12月期	2023年 1～3月期 (今回)	2023年 4～6月期 (予想)
売上額	13.23	2.66	12.23
収益	0.00	▲ 11.70	▲ 4.28
資金繰り	▲ 2.12	▲ 2.66	▲ 1.06
人手過不足	▲ 26.46	▲ 26.60	▲ 23.40



経営上の問題点(複数回答 上位5項目)

原材料高	96社
売上の停滞・減少	71社
人手不足	55社
利幅の縮小	45社
同業者間の競争激化	31社

【その他の問題点】・半導体不足(ベルトコンベア製造)

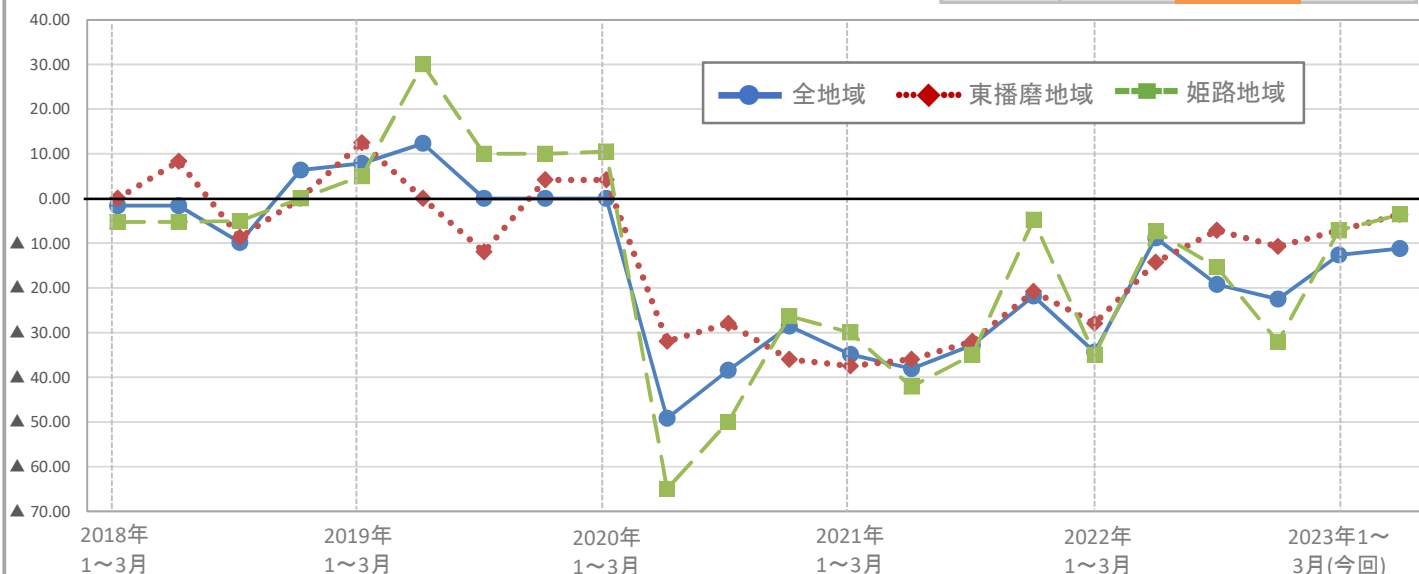
【人件費以外の経費の増加】・電力費(産業機械・鋳鉄品製造)

当面の重点経営施策(複数回答 上位5項目)

販路を広げる	108社
経費を節減する	81社
人材を確保する	60社
情報力を強化する	47社
機械化を促進する	33社

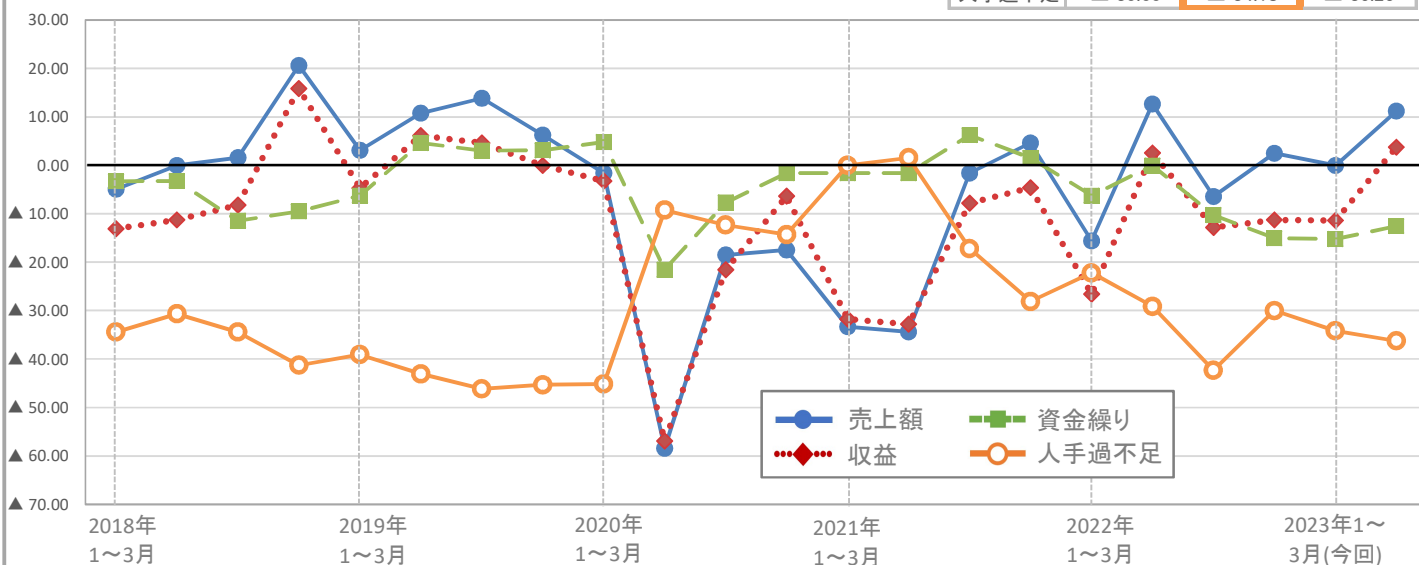
地域別業況D.I. >> 全地域の業況D.I.は▲12.66 と、前期から 9.84 ポイント改善しています。東播磨地域は▲7.14 と 3.57 ポイントの改善、姫路地域は ▲7.14 と 25.0 ポイント改善となり、全地域・地域別で改善しています。来期も全地域・地域別において改善の予想となっています。

地域	2022年 10～12月期	2023年 1～3月期 (今回)	2023年 4～6月期 (予想)
全地域	▲ 22.50	▲ 12.66	▲ 11.25
東播磨地域	▲ 10.71	▲ 7.14	▲ 3.57
姫路地域	▲ 32.14	▲ 7.14	▲ 3.57



その他主要D.I. >> 今期は、売上額D.I.・収益D.I.・資金繰りD.I.・人手過不足D.I.のすべてで低下し、厳しい実績となりました。来期は売上額D.I.・収益D.I.・資金繰りD.I.が改善し、人手過不足D.I.が低下する予想となっています。

D.I.	2022年 10～12月期	2023年 1～3月期 (今回)	2023年 4～6月期 (予想)
売上額	2.50	0.00	11.25
収益	▲ 11.25	▲ 11.39	3.75
資金繰り	▲ 15.00	▲ 15.19	▲ 12.50
人手過不足	▲ 30.00	▲ 34.18	▲ 36.25



経営上の問題点(複数回答 上位5項目)

人手不足	33社
材料価格の上昇	28社
売上の停滞・減少	27社
同業者間の競争激化	18社
利幅の縮小	15社

【その他の問題点】 ・コロナで利用者減(高齢者福祉・介護)
・技術継承(人材派遣・実験計測・振動解析)

当面の重点経営施策(複数回答 上位5項目)

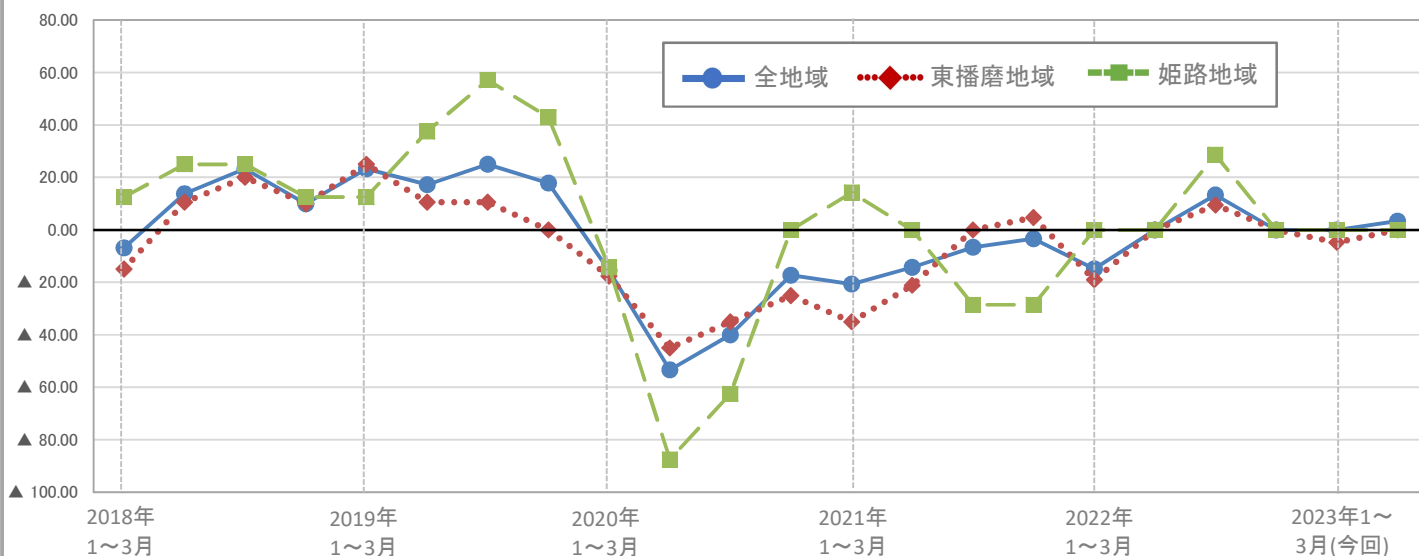
販路を広げる	35社
経費を節減する	31社
人材を確保する	31社
宣伝・広告を強化する	18社
教育訓練を強化する	13社

【その他の重点経営施策】 ・利用者増を図る(高齢者福祉・介護)

地域別業況D.I. >>

今期の全地域と姫路地域の業況D.I.はそれぞれ 0.00 ポイントと前期から横ばい、東播磨地域は 4.76ポイント低下しています。来期は全地域・東播磨地域で改善、姫路地域は横ばいの予想となっています。

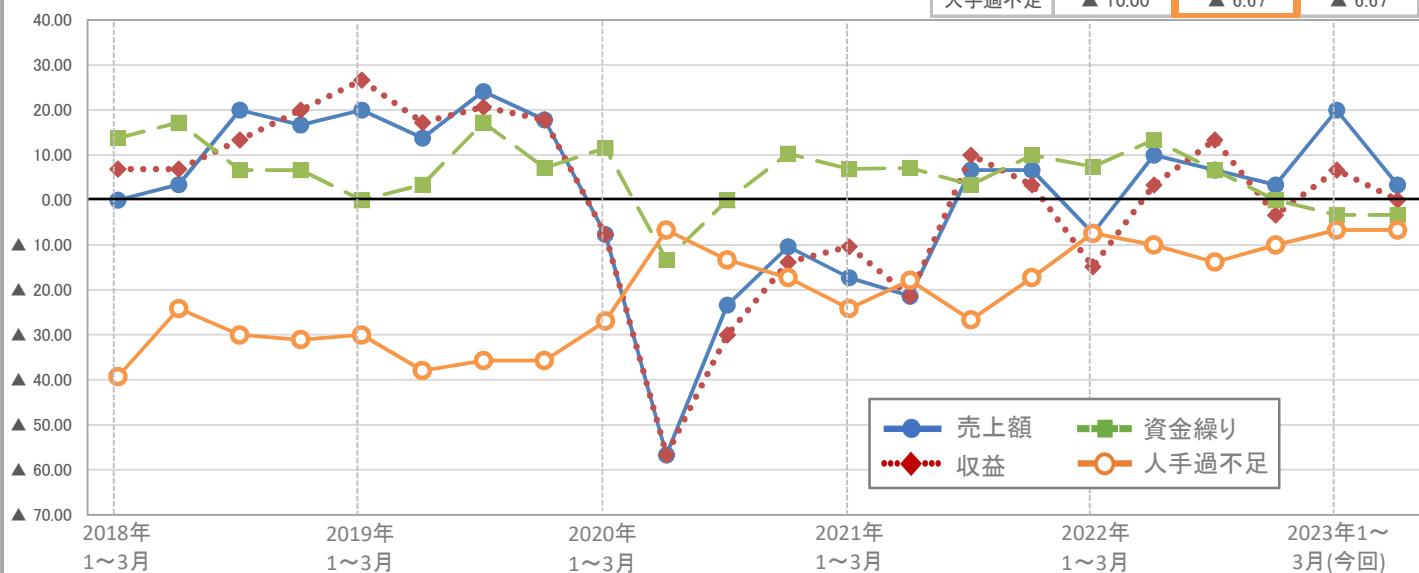
地域	2022年 10～12月期	2023年 1～3月期 (今回)	2023年 4～6月期 (予想)
全地域	0.00	0.00	3.33
東播磨地域	0.00	▲ 4.76	0.00
姫路地域	0.00	0.00	0.00



その他主要D.I. >>

売上額D.I.・収益D.I.・人手過不足D.I.は前期より改善し、資金繰りD.I.が低下しています。来期は売上額D.I.・収益D.I.が低下、資金繰りD.I.・人手過不足D.I.が横ばいの予想となっています。

D.I.	2022年 10～12月期	2023年 1～3月期 (今回)	2023年 4～6月期 (予想)
売上額	3.33	20.00	3.33
収益	▲ 3.33	6.67	0.00
資金繰り	0.00	▲ 3.33	▲ 3.33
人手過不足	▲ 10.00	▲ 6.67	▲ 6.67



経営上の問題点(複数回答 上位5項目)

商品物件の不足	12社
同業者間の競争激化	10社
商品物件の高騰	9社
売上の停滞・減少	8社
問題なし	5社

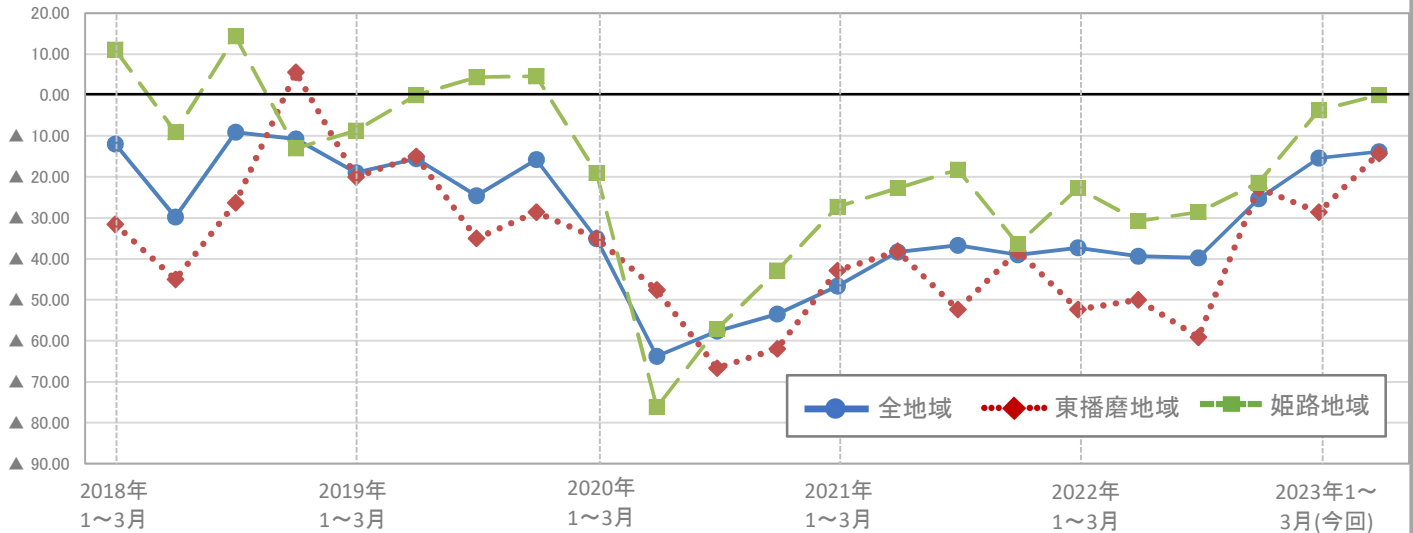
当面の重点経営施策(複数回答 上位5項目)

情報力を強化する	17社
宣伝・広告を強化する	10社
販路を広げる	6社
人材を確保する	6社
経費を節減する	5社

【その他の重点経営施策】・園児の確保(保育園・不動産賃貸)

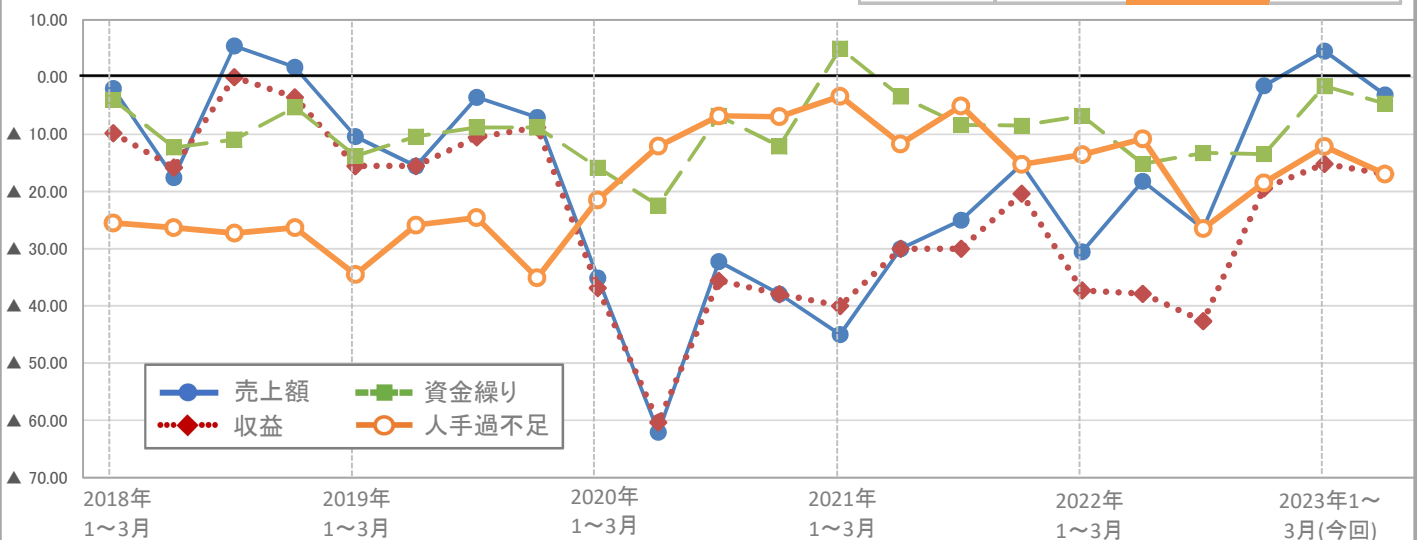
地域別業況D.I. >> 全地域の業況D.I.は▲15.38 と、前期から 9.99 ポイント改善しています。東播磨地域は▲28.57 と 5.84 ポイント低下、姫路地域は▲3.70 と 17.73 ポイント改善となりました。来期は全地域・地域別で改善する予想となっています。

地域	2022年 10～12月期	2023年 1～3月期 (今回)	2023年 4～6月期 (予想)
全地域	▲ 25.37	▲ 15.38	▲ 13.85
東播磨地域	▲ 22.73	▲ 28.57	▲ 14.29
姫路地域	▲ 21.43	▲ 3.70	0.00



その他主要D.I. >> 今期は売上額D.I.・収益D.I.・資金繰りD.I.・人手過不足D.I.のすべてで、前期から改善しています。今期とは対称的に来期は売上額D.I.・収益D.I.・資金繰りD.I.・人手過不足D.I.のすべてで低下する予想となっています。

D.I.	2022年 10～12月期	2023年 1～3月期 (今回)	2023年 4～6月期 (予想)
売上額	▲ 1.49	4.55	▲ 3.08
収益	▲ 19.40	▲ 15.15	▲ 16.92
資金繰り	▲ 13.43	▲ 1.54	▲ 4.62
人手過不足	▲ 18.46	▲ 12.12	▲ 16.92



経営上の問題点(複数回答 上位5項目)

売上の停滞・減少	31社
利幅の縮小	27社
仕入先からの値上げ要請	20社
人手不足	15社
同業者間の競争激化	13社

【その他の問題点】・光熱費(自動車整備)、在庫処分(飲食品販売)

設備投資の実施と予定 ・計量機(ガソリンスタンド)

当面の重点経営施策(複数回答 上位5項目)

経費を節減する	37社
人材を確保する	17社
宣伝・広告を強化する	15社
品揃えの改善	13社
売れ筋商品を取扱う	12社

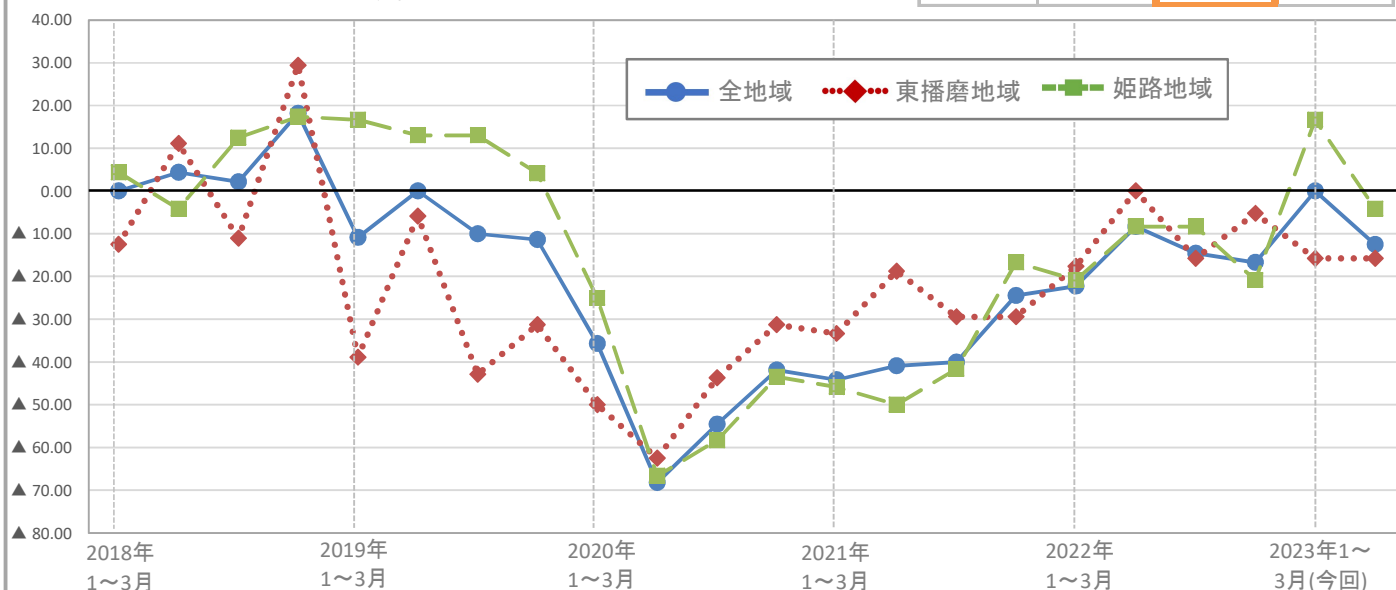
【その他の重点経営施策】・値上げ(印章製造)

卸売業

回答企業 48 社 回答率 100.0 %

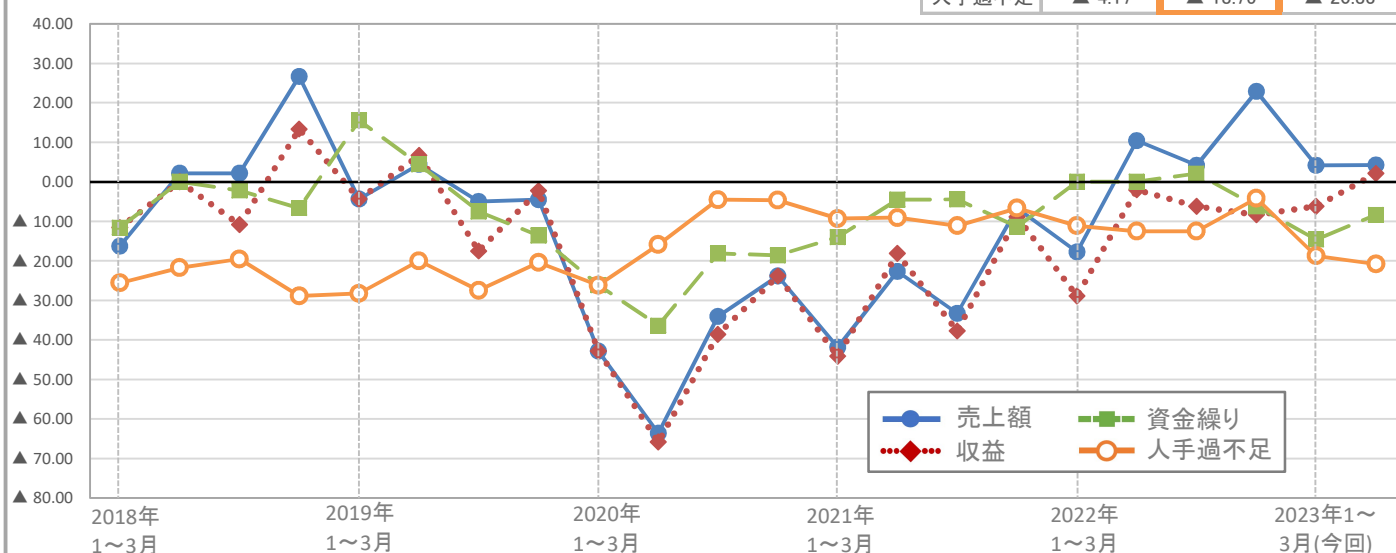
地域別業況D.I. >> 全地域の業況D.I.は0.00 と、前期から 16.67 ポイント改善し、東播磨地域は 10.53 ポイント低下の ▲15.79、姫路地域は16.67 と 37.50 ポイント改善しています。来期は全地域・姫路地域が低下、東播磨地域は横ばいの予想となっています。

地域	2022年 10～12月期	2023年 1～3月期 (今回)	2023年 4～6月期 (予想)
全地域	▲ 16.67	0.00	▲ 12.50
東播磨地域	▲ 5.26	▲ 15.79	▲ 15.79
姫路地域	▲ 20.83	16.67	▲ 4.17



その他主要D.I. >> 売上額D.I.・資金繰りD.I.・人手過不足D.I.は前期から低下し、収益D.I.は改善しています。来期は売上額D.I.は横ばい、収益D.I.・資金繰りD.I.が改善、人手過不足D.I.は低下する予想となっています。

D.I.	2022年 10～12月期	2023年 1～3月期 (今回)	2023年 4～6月期 (予想)
売上額	22.92	4.17	4.26
収益	▲ 8.33	▲ 6.25	2.08
資金繰り	▲ 6.25	▲ 14.58	▲ 8.33
人手過不足	▲ 4.17	▲ 18.75	▲ 20.83



経営上の問題点(複数回答 上位5項目)

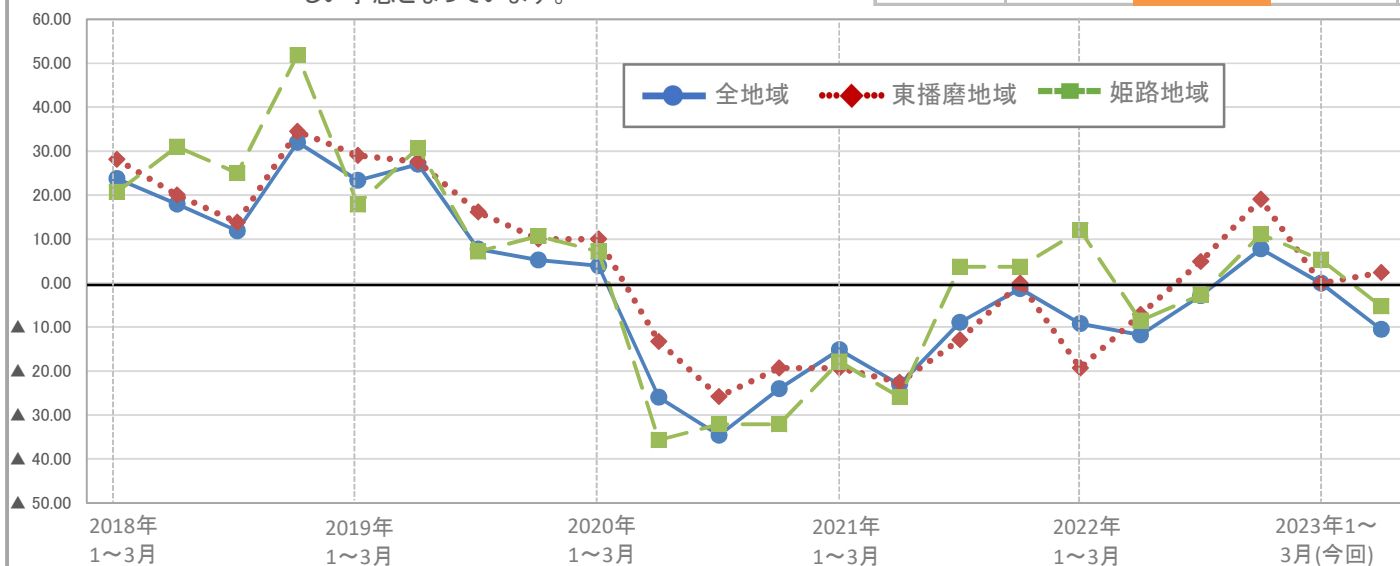
同業者間の競争激化	25社
売上の停滞・減少	24社
仕入先からの値上げ要請	15社
人手不足	8社
利幅の縮小	8社

当面の重点経営施策(複数回答 上位5項目)

販路を広げる	37社
情報力を強化する	16社
経費を節減する	13社
人材を確保する	12社
品揃えを充実する	10社

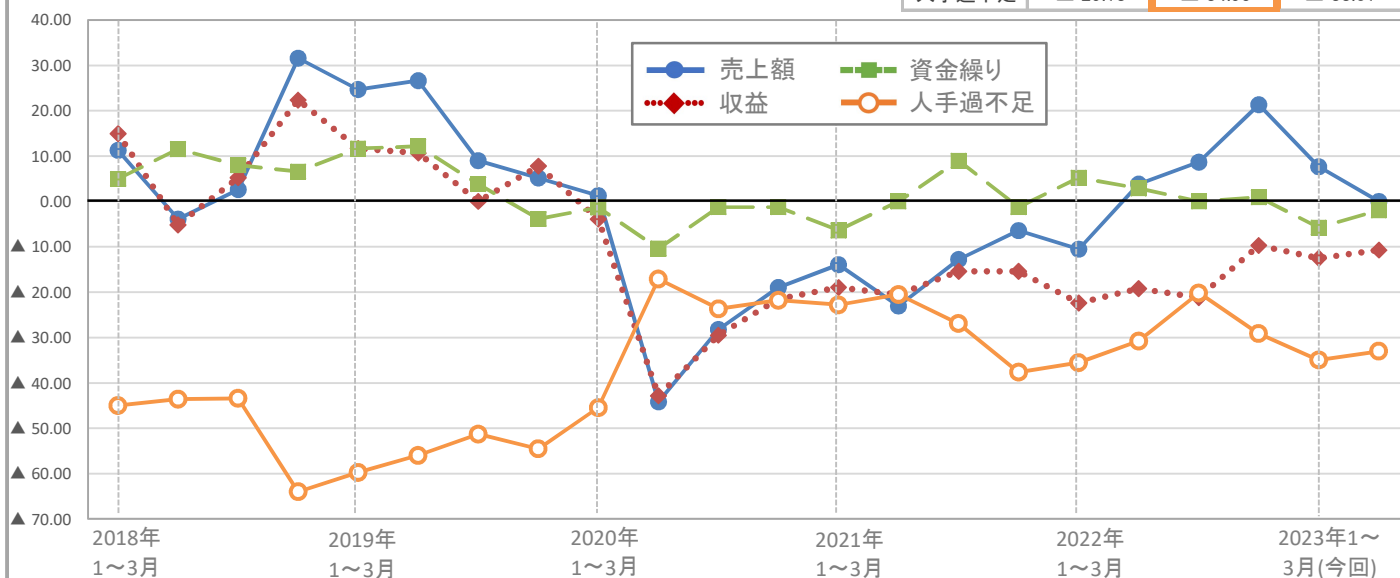
地域別業況D.I. >> 全地域の業況D.I.は0.00 と前期から 7.77 ポイント低下、東播磨地域は 0.00 と 19.05 ポイント低下、姫路地域が5.26 と 5.85 ポイント低下となり、全地域・地域別で低下しました。来期は東播磨地域で若干改善するものの、全地域・姫路地域は低下の厳しい予想となっています。

地域	2022年 10～12月期	2023年 1～3月期 (今回)	2023年 4～6月期 (予想)
全地域	7.77	0.00	▲ 10.58
東播磨地域	19.05	0.00	2.38
姫路地域	11.11	5.26	▲ 5.26



その他主要D.I. >> 今期は売上額D.I.・収益D.I.・資金繰りD.I.・人手過不足D.I.のすべてで、前期よりも低下しています。来期は売上額D.I.が低下、収益D.I.・資金繰りD.I.・人手過不足D.I.が若干改善する予想となっています。

D.I.	2022年 10～12月期	2023年 1～3月期 (今回)	2023年 4～6月期 (予想)
売上額	21.36	7.69	0.00
収益	▲ 9.71	▲ 12.50	▲ 10.68
資金繰り	0.97	▲ 5.77	▲ 1.94
人手過不足	▲ 29.13	▲ 34.95	▲ 33.01



経営上の問題点(複数回答 上位5項目)

材料価格の上昇	66社
人手不足	40社
売上の停滞・減少	26社
利幅の縮小	24社
下請けの確保難	21社

【その他の問題点】・後継者問題(衛生空調設備)、職人不足(住宅リフォーム)

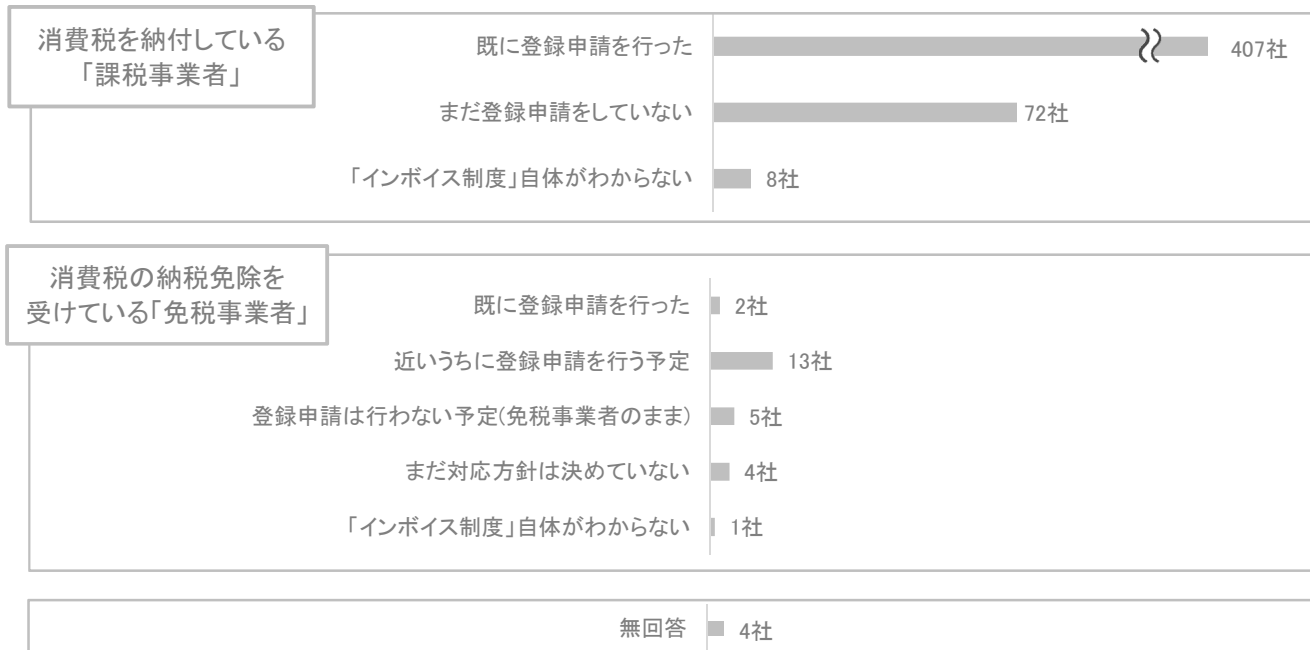
当面の重点経営施策(複数回答 上位5項目)

販路を広げる	47社
人材を確保する	46社
経費を節減する	40社
情報力を強化する	31社
技術力を高める	16社

【その他の重点経営施策】・外注化(住宅リフォーム)

問1

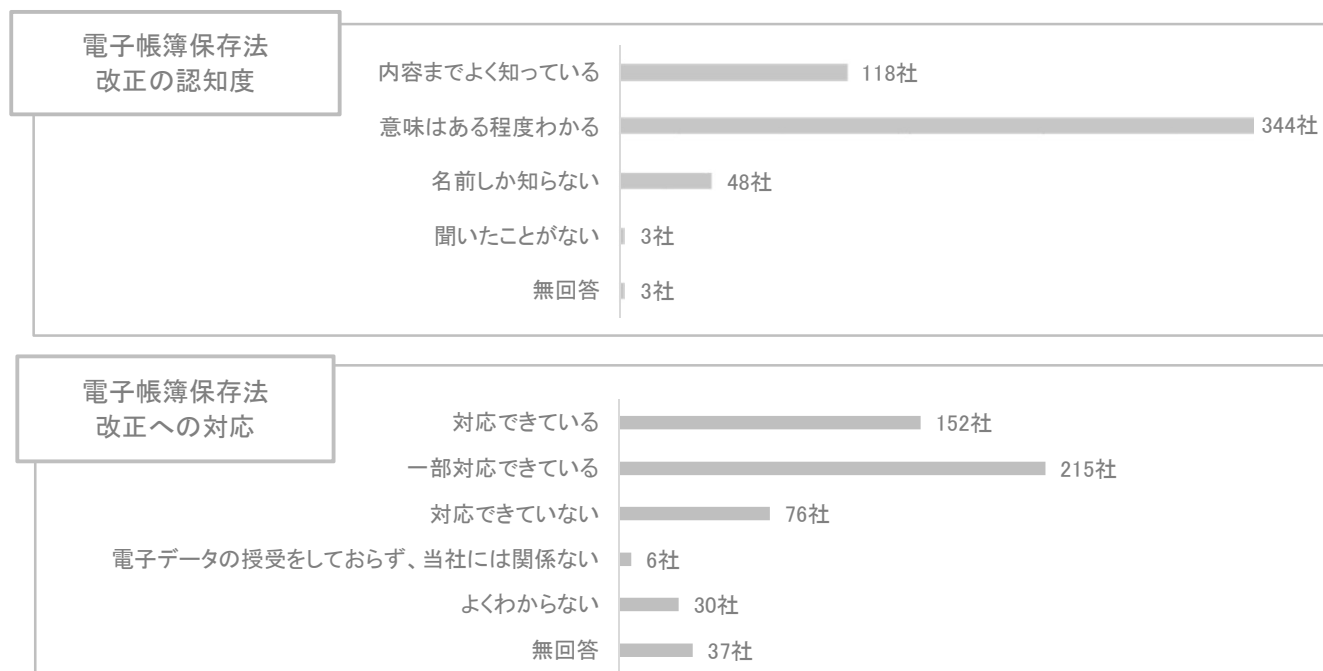
2023年10月開始予定の「インボイス制度（適格請求書等保存方式）」へ向けて、インボイス（適格請求書）発行事業者への登録申請を求める動きがありますが、貴社での対応をお答えください。



- インボイス発行事業者の登録申請について、「消費税を納付している『課税事業者』」487社のうち 407社(83.6%)が「既に登録申請を行った」と回答、次いで 72社(14.8%)が「まだ登録申請をしていない」と回答しています。また、「消費税の納税免除を受けている『免税事業者』」25社のうち 13社(52%)が「近いうちに登録申請を行う予定」と回答、次いで 5社(20%)が「登録申請は行わない予定(免税事業者のまま)」と回答しています。

問2

電子帳簿保存法(電帳法)が改正され、請求書などに関する電子データを送付・受領した場合には、その電子データを一定の要件を満たした形で保存することが必要となりました。この改正について、認知度と対応をお答えください。

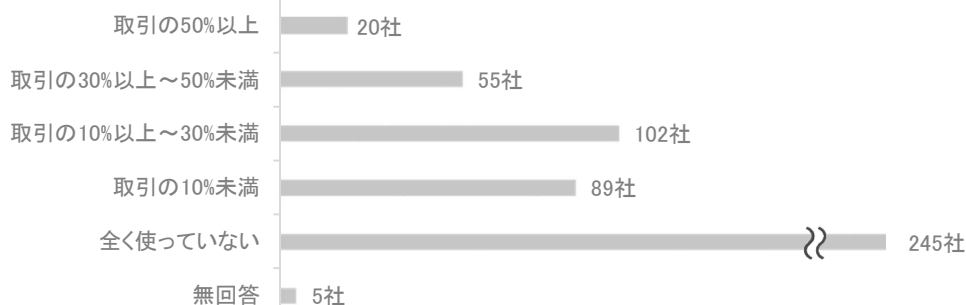


- 電子帳簿保存法改正の認知度について、「意味はある程度わかる」の回答が最も多く 344社(67.1%)、次いで 118社(23%)が「内容までよく知っている」と回答しています。また、電子帳簿保存法改正への対応については、「一部対応できている」の回答が最も多く 215社(44.9%)、次いで 152社(31.7%)が「対応できている」と回答しています。

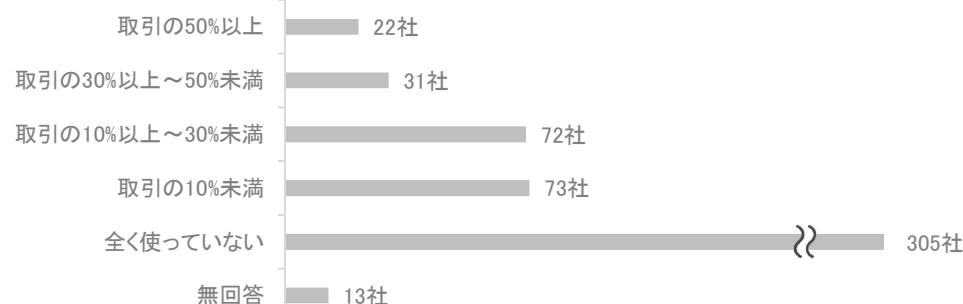
問3

貴社では、企業間での資金決済の際、手形とでんさい(電子記録債権)をどの程度利用していますか。それぞれ1つずつお答えください。

資金決済で
手形を利用



資金決済で
でんさいを利用

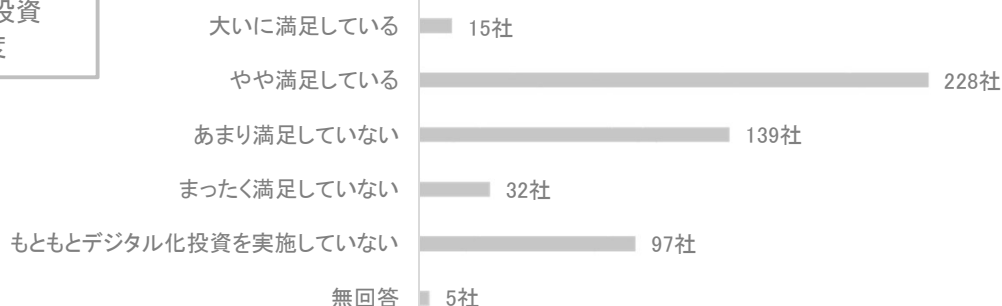


- » 企業間の資金決済での手形利用について、「全く使っていない」の回答が最も多く 245社(47.9%)、次いで 102社(20%)が「取引の 10%以上～30%未満」と回答しています。また、企業間の資金決済でのでんさい利用については、「全く使っていない」の回答が最も多く 305社(60.6%)、次いで 73社(14.5%)が「取引の10%未満」と回答しています。

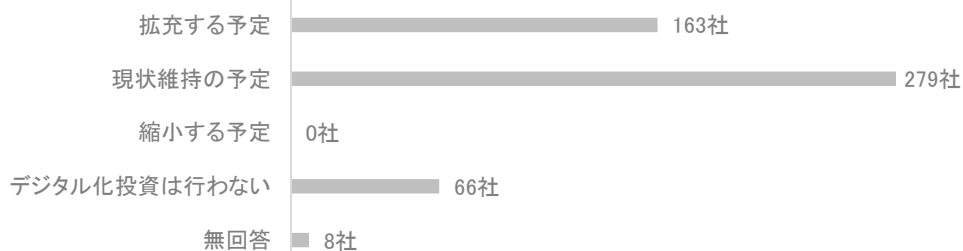
問4

これまで行ってきたデジタル化投資(コンピュータ、ネットワーク関連機器・ソフトウェアの購入、利用環境の整備等全般)の費用対効果について、満足度と今後の計画についてお答えください。

デジタル化投資
の満足度

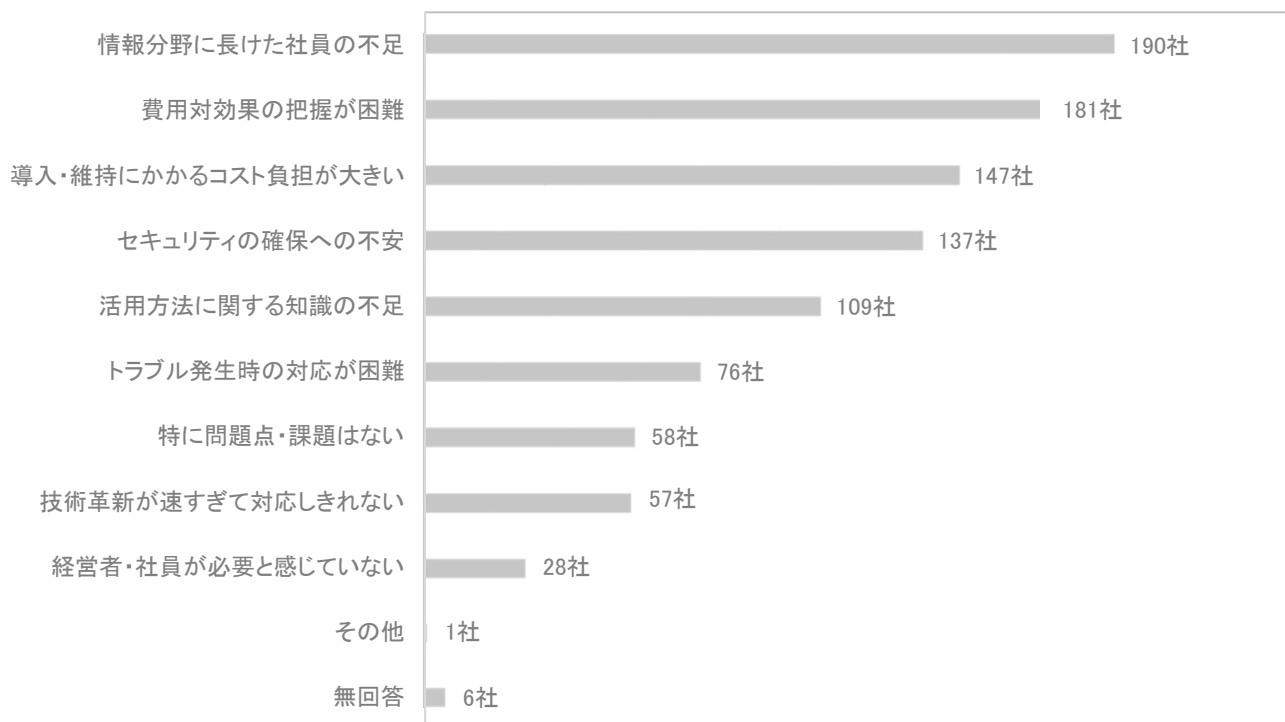


今後のデジタル化
投資の計画



- » デジタル化投資の満足度について、「やや満足している」の回答が最も多く 228社(44.6%)、次いで 139社(27.2%)が「あまり満足していない」と回答しています。また、今後のデジタル化投資の計画については、「現状維持の予定」の回答が最も多く 279社(54.9%)、次いで 163社(32.1%)が「拡充する予定」と回答しています。

問5 デジタル化を進める際の問題点・課題をお答えください。(複数回答最大3つ)



» デジタル化を進める際の問題点・課題について、「情報分野に長けた社員の不足」の回答が最も多く 190 社(19.3%、複数回答最大3つ)、次いで 181社(18.4%)が「費用対効果の把握が困難」と回答し、147社(14.9%)が「導入・維持にかかるコスト負担が大きい」と回答しています。

※ 本レポートは、標記時点における情報提供を目的としています。投資等についてはご自身の判断によってください。

※ 本レポート掲載資料は、当金庫が信頼できると考える各種データに基づき作成していますが、当金庫がその正確性および完全性を保証するものではありません。



“よろず相談所”
但陽信用金庫

<https://www.tanyo-shinkin.co.jp>

本店 加古川市加古川町溝之口 772
生野本部 朝来市生野町口銀谷 511

TEL (079) - 422-7721
TEL (079) - 679-2253

☎ 0120-200-707

